



校長室だより

2021年 4月16日

校長 小崎 功二
こさき こうじ

進級し、新しい学級になって1週間が過ぎました。お子さんの様子はいかがでしょう。気になることや心配なことがありましたら、小さいことでもすぐに遠慮なく、担任に連絡してください。毎日早起きして学校に通ってくるだけでも何かと大変です。ましてや、心配なことや困ったことがあったら辛いですね。安心して学校に通えるように、保護者と担任がしっかりと連携して、子供たちを優しく包んでいきましょう。

地域と共に歩む学校

私は始業式の日から子供たちと接する中で、郡山小学校の子供たちの素直さと明るさ、礼儀正しさ等に心洗われる思いです。保護者や地域の皆様が長年努力を積み重ねて育ててきた校風なのでしょう。いい学校に来たと、心から感じております。

先日、第8代校長の小野英男先生が訪ねていらっしゃいました。小野先生は私が生出市民センターに勤務していた頃、近隣の茂庭台小学校の教頭先生でした。その後、郡山小学校の校長として赴任なされたのです。私が中央市民センターに勤務していた頃には教育次長としてお世話になり、これまで20年以上、折に触れて御指導いただいております。小野先生からは、校長時代の思い出話と共に、郡山小学校がこれまで、いかに地域の皆様に支えられてきたか、その具体的な話を数多く伺いました。地域の教育力を取り入れながら双方向の関係を築いてきた学校であり、仙台市教育委員会が学校教育の土台となる方針として掲げている「地域と共に歩む学校」という理念を、いち早く具現化してきた学校だと強く感じております。今後も保護者や地域の皆様と手を携えて、大切な子供たちのために、この伝統を守り育てていきたいと思っております。

※郡山小の伝統である地域の方々との協働を全職員が常に意識し、大切にしていくことはもちろんですが、現在国を挙げて進めている働き方改革の中、勤務時間との兼ね合いから、職員の関わり方は従前とは違った形になることもあります。勤務時間外や休日については校長・教頭中心にはなりますが、全職員の感謝の気持ちに変わりはありません。今後も御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

まさに地域の力！ スクールサポートスタッフの献身的な活動に感謝！！

学校の清掃活動は、毎日給食後に、全校児童と教職員が力を合わせて行っています。児童数が減少している中で多くの清掃分担があり大変ですが、どの児童も一生懸命、よく働いています。

コロナ禍以前はトイレ掃除も児童が分担していましたが、市教委の方針により、感染症予防の観点から児童によるトイレ掃除は行わないこととなりました。当初は教職員が清掃を行っていましたが、トイレ清掃に加えて階段手摺りやドアノブ等の消毒作業も重なって職員の負担が大きくなり、保護者の方々に助けを求めることになったのです。昨年度募集を開始した「スクールサポートスタッフ」の方々です。現在まで、毎日3～4名の方々が学校中のトイレを清掃してくださっています。サポートスタッフの皆さんは、「子供たちのために」という温かいお気持ちで、隅々まで丁寧に掃除してくださっています。お陰様で、トイレは見違えるほどきれいになりました。教職員一同、深く感謝しております。子供たちにもこのことを伝え、トイレを使う際には感謝の気持ちを忘れないよう指導しています。

これからも学校は地域と共に歩むことに努め、地域や保護者の皆様には学校と共に歩んでいただけるよう情報提供と信頼関係構築に努めて参ります。子供たちの健やかな成長のために、これからも御協力くださいますようお願いいたします。

..... 切り取り線

学校への御意見・御要望・校長に知らせたいこと など

2021年4月16日 ()年 ()組 児童氏名

※既にいくつかの参考になる御意見、建設的な御提案等をいただいております。すぐに校長が拝見し、関係職員と共有して学校運営に生かしております。概要については後日、学校便りでまとめて御報告いたします。